

2026年度リハビリ部 新入職員ご挨拶

Hello!



入職して約2カ月が経ちました。1か月間の研修では講義や実技練習、臨床経験を通して理学療法士として働いていく上での重要なことを 学ばせていただきました。

また、学生時代とは異なる環境の中で理学療法士としての責任ややりがいを感じるとともに、患者さんそれぞれの身体機能だけでなく生活背景や退院後の生活まで考えながら関わることの難しさも感じています。まだ知識や技術面など未熟な部分は多くありますが、先輩方のご指導や日々の経験を糧にしながら、相手への配慮や思いやり、学び続ける姿勢を常に大切にして日々精進していきたいと思えます。

理学療法士 石下葵梨

入職して2ヶ月が経ち、研修や日々の臨床を通して、医療に携わる責任感を実感しています。作業療法士として学ぶことも多くありますが、患者さんが自分らしく日常生活を送れるよう、一人ひとりの背景や目標に目を向けながら関わることを心掛けています。まだ経験は浅いですが、常に向上心を持ち、小さな変化にも気づける視点を養いながら、より良いリハビリを提供できるよう、一つひとつ努力を重ね、成長していきたいと思えます。

作業療法士 池田萌々

1ヶ月の研修を通して、病院の理念やリハビリ部が大切にしている考え方を学び、言語聴覚士として働く上での基本的な姿勢を学ぶことができました。患者さんと関わる中では、思いを汲み取りながらコミュニケーションを図ることの難しさを感じるとともに、安心してリハビリに取り組んでいただくためには、丁寧な接遇や日々の関わり方が非常に重要であると実感しています。また、多職種連携やリスク管理の重要性を学び、医療職として果たすべき責任の大きさを改めて認識することができました。今後は、患者さん1人ひとりに誠実に向き合い、信頼される言語聴覚士を目指していきたいと思えます。

言語聴覚士 川本皓心